

報道関係者各位

令和4年（2022年）12月9日

近畿大学附属和歌山高等学校

## 日本赤十字社と生徒会による「献血活動」を実施 高校生が献血の現状を理解し、命の大切さを学ぶ

近畿大学附属和歌山高等学校（和歌山県和歌山市）は、令和4年（2022年）12月17日（土）に、日本赤十字社・和歌山県赤十字血液センターと本校生徒会の主催による献血活動を行います。



昨年の献血活動の様子

### 1. 本件のポイント

- 生徒会が日本赤十字社と連携して献血活動を実施
- 若年層の初回献血のきっかけ作りとして、生徒会が献血の必要性や協力を呼びかける
- 生徒は献血活動を通じて命の大切さを学び、社会貢献の第一歩を踏み出す

### 2. 本件の内容

近畿大学附属和歌山高等学校生徒会は、平成25年（2013年）から、毎年12月に16歳以上の高校生とその保護者、教職員を対象とした献血活動を実施しており、今年で10回目となります。

## 取材のご案内

近年、一人あたりの献血量の増加などにより、以前より少ない人数で必要な血液量を確保できていますが、献血者数は減少傾向にあります。昨年の集計では、献血者は40～60代の割合が最も多く、10代の献血率は上昇したものの、若い世代の供給は減少しており、このまま少子高齢化が進むと、将来必要な血液量を確保できなくなる可能性があります。また、血液は人工的に造ることができず、長期保存もできないため、患者に安定した血液製剤を供給するには、1年を通じて多くの人の継続した協力が必要です。

本校では、生徒が献血の現状を理解し、若年層の初回献血のきっかけ作りとして、生徒会が中心となって献血活動に取り組んでいます。今年度はより多くの協力を得られるよう、リーフレットによる保護者への呼びかけも行います。生徒たちはこのボランティア活動を通じて命の大切さを学び、社会貢献の第一歩を踏み出します。

### 3. 開催概要

日 時：令和4年（2022年）12月17日（土）

午前の部（10:00～11:20）保護者・教職員

午後の部（13:20～17:00）生徒・教職員

場 所：近畿大学附属和歌山高等学校 東校舎北側通路奥（1F大教室前）

（和歌山市善明寺516、JR阪和線「和歌山駅」から和歌山バスで約15分

「近畿大学附属和歌山校前」下車すぐ）

対 象：本校生徒1,048人（このうち16歳以上の者）、保護者、教職員

### 4. 本資料の配布先

和歌山県政記者クラブ、和歌山地方記者室、和歌山県政放送記者クラブ

#### 【本件に関するお問合せ先】

近畿大学附属和歌山高等学校・中学校事務室 担当：渡瀬、松岡

TEL：073-452-1161 FAX：073-451-0394

E-mail：wakayamajimu2@itp.kindai.ac.jp